



2学期のスタートにあたり合言葉

9月1日（月）の始業式では、梅中生徒一人一人の力を集結させ、実りある充実した2学期にするために、2つの合言葉を設定し、「チーム梅中」で乗り切っていこうと話しました。

「ありがとうの梅中生」

何事に対しても「ありがとう」という感謝の気持ちを素直に表現し、コミュニケーション能力を高め、よりよい人間関係を作っていく。

「自分から〇〇する」

自分から行動することで何かが変わり、自身を成長させるチャンスが多くなる。各自が「自分から〇〇する」の意識をもち行動することで、次は周りも変わることに繋がる

「心」が変われば「態度」が変わる

「態度」が変われば「行動」が変わる

「行動」が変われば「習慣」が変わる

「習慣」が変われば「人格」が変わる

「人格」が変われば「運命」が変わる

「運命」が変われば「人生」が変わる

各学年代表 2学期の抱負

2年2組 OO OOさん

1学期の「絆行事合唱編」では、練習を重ねる中で少しずつ気持ちがまとまっていくのを感じたり、学年内でお互いの頑張りや改善点を伝えることによってより高い目標をもって取り組むことができたりして、本番では2年生全員で良い合唱を作り上げることができました。また、生徒総会では、自分たちの意見を積極的に発表し真剣に話し合うことができました。しかし、夏休にあった職場体験学習では、体験を楽しむことはできましたが、その後の報告忘れやしおりの未記入など、まだ改善しなければいけないところも見つかりました。また、学校生活では、一人一人が自分の意見を伝えるという積極性をもつこと、授業前の着席や掃除開始などの時間を守ること、期限までに提出物を出すこと、授業中に静かに取り組まなければならないときは切り替えるということの改善も必要です。2学期にある体育大会や修学旅行楽しむだけに終わらせないためにも、今あげた改善しないといけないところに力を入れて、前向きな姿勢で学習していきたいと思います。2学期の2年生は1学期以上にクラスの力が試されます。私は2学期の学級委員として、みんなが意見を出しやすく、お互いを認め合える雰囲気も大事にします。行事だけでなく普段の学校生活でも協力し合い、一人一人が安心して学校生活を過ごせるクラス、学年を作っていきたいと思います。2年生もみんなまで協力してやっていきましょう。

1年1組 OO OOさん

私たち1年生のスローガンは「前進」です。4月に入学して初めての50分授業に取り組んだり、部活動に参加して中総体を経験したりしました。また、テストに向けて昼休みに勉強したり、友達と教え合ったりして学習や部活動で前進しました。その中で、1年生の良さはたくさんありました。授業の始めと終わりの挨拶がとても気持ちよく、一人一人が優しい学年です。また、「絆行事合唱編」で歌声がまとまり、心をひとつにして協力できるようになりました。しかし、反省点は大きく3つあります。1つ目は、自分から元気な挨拶ができなかったことです。挨拶は相手を思いやる気持ちを表現するのと一緒に、人間関係を作るものだと思います。今日からの2学期は、相手の目を見て、相手に伝わるような大きな声で挨拶をします。2つ目は、係活動ができていなかったことです。1学期の半ばから、学年専門委員会で反省点について話し合い改善していきました。例えば、2分前着席ができていなかったことに対して、授業終了後から8分間でタイマーをつけ、2分前着席をする時間をみんなが意識できるようにしました。2学期も、学年専門委員会で係活動を振り返り、係の担当として責任を果たし、学年をよくしていきます。3つ目は、授業の準備ができていなかったことです。2分前着席ができていなかったり、授業中に物を取りに行ったりしました。2学期は授業の間の10分間を「授業の準備期間」と捉えて、遊んだり暴れたりすることなく、次の準備をして、見通しをもった生活をしていきたいです。そして、2学期は「絆行事体育編」があります。お互いに意見を出し合い、いいものにしていきましょう。時には意見がぶつかることがあるかもしれませんが、お互いの意見を尊重することを忘れず、いろいろなことにチャレンジしていきましょう。1年生のみんなでもっとよい学年を作り上げていきましょう。

3年2組 OO OOさん

長い夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。夏休みの間は、部活動に励みながらも勉強や進路に向けて時間を使った人、受験意識が高まりはじめた人など、人それぞれだったと思います。違う過ごし方をしていましたが、こうして再び3年生として集まり、同じ時間を過ごすことになりました。だからこそ、2学期はクラス、学年で協力し合い、さらに成長できる学期にしていきたいと思います。初めに1学期を振り返ると、やはり「絆行事合唱編」が印象に残っています。最初は声がそろわなかったりして不安もありましたが、実行委員が計画を立て、パートリーダーが仲間を引っ張ってくれたことで、少しずつまとまりが生まれてきました。その成果もあり、本番では全員の声がホール全体に響き渡り学年の団結を強く感じました。学年全体が大きく成長するチャンスになったと思います。2学期にはさらに多くの行事が待っています。まずは、「絆行事体育編」です。競技の勝ち負けだけでなく、最後まで全員がやり切ることに意味があると思います。合唱で深まった団結を超えるようなものを運動の場で発揮し、笑顔で終わられるようにしていきたいです。次に「連合音楽会」があります。音楽の授業の中で学んできた「声を合わせる楽しさ」と「気持ちをひとつにする大切さ」を生かし、全員で協力して歌い切りたいです。誰が見ても成長したと思ってもらえる、そんな1日にしたいです。そして、「三者面談」があります。志望校を決めるというのはそれぞれにとって大きな決断です。決して簡単なことではありませんが、自分を更に見つめ直し、2学期は生活面や学習面でも、チャレンジしていく機会だと思います。1学期で得た団結を土台に、2学期は更に大きく成長していかなければなりません。行事でクラスの絆を深め、三者面談では一人一人が自分の未来に向けて踏み出す。まさに「チャンスをつかみ、チャレンジを続け、そしてチェンジする」学期にしたいです。2学期は長く、大変なこともあるかもしれませんが、学年の仲間と共に乗り越えることで、必ず自分たちの力になります。そして、卒業を迎えるとき、「2学期があったから今の自分がある」、「最高の仲間がいたから今の自分がある」と胸を張って言えるように、全員で力を合わせて走り抜けましょう。